



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

— 仲間を増やして活気のあるクラブ作り —

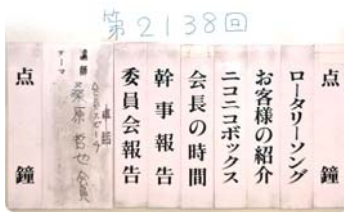
2009～2010 年度 会長 田 中 昇

Vol44 No.40 平成 22 年 5 月 18 日

第2138回 例 会 報 告 — 5 月 18 日 —

本日の司会

川 畑 SAA 委員



ロータリーソング

ソングリーダー:

若 月 会 員

『我等の生業』



お 客 様 紹 介

田 中 会 長

○荒畑 忠弘 様 (東京小平RC)

○岩田 敏雄 様 (東京小平RC)

ニコニコボックス

清 水 親 睦 委 員

荒畑忠弘様(東京小平RC): 本日はお世話になります。どうぞよろしく願い致します。田中会長: 武蔵国分寺との恒例のゴルフ大会は飯沼委員長お疲れ様でした。小椋さん優勝おめでとうございます。



います。私も8ヶ月振りのゴルフでしたがラッキー7に入りましたのでニコニコします。小椋会員: 先週の親子親睦ゴルフで個人の部で優勝! ニアピン×3、ドラコン×1も獲得、馬券も当て、「まさか?」の至福の一日でした。同伴者の篠原さんはブービーメーカーでしたが、私にとっては勝利の女神(ビーナス)でございました。感謝してニコニコします。篠原会員: 親子ゴルフ大会でブービーメーカーでも賞を戴きましたのでニコニコします。中島会員: 先週は誕生日の記念のメガネ立てをありがとうございました。今年も元気で誕生日を迎えたことにニコニコします。

桑原会員: 本日、会員スピーチ頑張ります。渡辺会員: 社業に忙しく欠席をいたしました。先日誕生日を祝って下さいまして有難うございます。照木会員: 5/14新会員研修セミナーを受講いたしました。単純ですが一回り大きくなったような気がいたします。ありがとうございました。

会 長 の 時 間

田 中 会 長

去る5月13日に東京武蔵国分寺RCとの恒例になっています親睦ゴルフがありました。個人戦では当クラブの小椋パスト会長がご高齢にも関わらず優勝いたしました。おめでとう御座います。私は



8ヶ月ぶりのゴルフでしたが、ラッキー7になりました。非常に満足致しております。飯沼委員長本当にお疲れさまでした。

翌14日は新入会員セミナーが昭和館であり照木会員に出席して頂き有意義なセミナーであったと満足でした。

又昨日は第8回目の会長幹事会が立川パレスホテルで行われまして残すこと僅かである満足感と達成感とで全員が大変美酒に酔いしれた会長幹事会として、残す処僅かになった満足感に浸った素晴らしい夜でした。

幹 事 報 告

須 藤 幹 事

①14日(金)新会員研修セミナーがフォレスト・イン昭和館で市川伊三夫パストガバナー・多摩中G各クラブの会長・幹事・三年未満の会員・総勢63名が集合開催されました。当クラブからは照木信久会員に出席いただきました。



②17日(月)多摩中グループ会長・幹事会が開催されました

③ロータリーの友を発行しています、ロータリーの友委員会が「一般社団法人ロータリーの友事務所」に法人化いたしました。

委員会報告

出席委員会

会員数 48名 免除 11名
メーキャップ済み 0名
欠席 2名 出席率 95.24 %
<前々回の修正> なし

丸岡出席副委員長



親睦委員会

飯沼親睦委員長

最終例会のご案内

6月22日(火)午後6時から目黒雅叙園において最終例会を開催します。国分寺本多公民館前に大型バスを用意し、午後4時に出発予定です。



会費は会員が8,000円、ご夫人は5,000円です。詳細はFAXでお知らせします。皆さん、是非ともご出席下さるようお願いします。

会員スピーチ

○桑原会員

昭和31年6月生まれの大田区蒲田で、婦人帽子を作っている家庭に生まれました。その後父の工場である婦人帽子会社が倒産したことで、板橋・池袋・中野にと転々としながら、家族4人が6畳一間のアパートで暮らすことも経験しました。また、倒産時の差し押さえの赤紙が家中に張られたことも、子どもながら経験しました。それから、父がいろいろな仕事をしながら埼玉県所沢市に昭和44年ごろに引っ越したことが大きな転機でありました。小さい建売の家を買い求めていることでした。そして、父が何も無い所沢であり、当時から人口が増えてベッタウン化したエリアでもあった所沢で必要なものは、保育園でした。地域からの応援と決断で自宅を売り、それを資金に土地を買い求め45人の小さい保育園を作ったことが桑の実会の始まりでした。そして家族が住むために保育園の2階は自宅として、兄弟4人が保育園の園児の声を聞きながら育ちました。その後、中学を卒業後に高校受験したものの、自分の夢であり、好きな勉強をしたいので、高校2年生夏に、渡米しました。英語はあまり得意ではなかったもので、ロスアンゼルス叔父の所に一時お世話になりました。しかし、叔父からのアドバイスで厳しい環境で自分の力で生活しながら、



英語を体得した方がよいとのことで、新聞広告に「住まい求む若い日本人」と言う見出しで住み込み先を探しました。人生の転機でもある、良きアメリカの60年代のモデル的な家族との出会いであり、その方々が経営されていた老人ホームに住み込むことになりました。そして、老人ホームでの仕事とアメリカの学生生活の8年間を過ごしました。その後、家族同様な環境で経験した、ロータリーの奉仕の精神に通じるような、家族愛を実感しました。その経験を生かして、現在のロータリーアンとして、頑張りたいと思います。また、高校卒業後は短大と大学に進み、最初は宇宙航空学を学びながら、将来は宇宙関係の仕事か、空軍に進み宇宙飛行士でもなれないかと思いました。時代はオイルショックの時代となり、アポロ計画が終了、シャトル計画が頓挫していました。結果自分の進学も方向転換を余儀なくされました。そして、大学の最終学年に3つの大学を掛け持ちで経済学部・経営学科で卒業しました。そして、JTROに就職するつもりでありましたが、ここでまた、人生の転機があります。それは父より、具合悪く帰国するようとの電話で、一度帰ることになりました。父は調子が悪いのではなく、嫁さんと自分の次の仕事の老人ホームの構想があったのでした。これが契機で帰国して高校の英語の教員をしながら老人ホームの建設に携ったのでありました。それから、保育園と老人ホームの経営をしながら、現在に至っており、法人創立35周年であり、保育園は10園と学童保育で680人の定員規模となり、東京・埼玉・横浜エリアにあり、最近では所沢市内で姉妹園となる診療所併設の保育園で高齢者のリハビリと子ども達の病後時保育と一時保育、そして、さらに再開発の中で駅型保育園として生まれ変わる、横浜市鶴見駅前の保育園も移転予定であります。また、介護においては所沢市内中心に特別養護老人ホーム・老人保健施設・高齢者住宅・ヘルパーステーション・相談室・配食センター・地域包括支援・そして通所リハビリテーションと診療所の多角的経営を目指しています。利用者は1000人規模となり、職員介護担当者は400人、保育従事者を含めると600人を超える人員規模となっています。

これも、自分の人生の転機があったらこそであると思います。さらに、進化していくための新しい人材に光を当てながら進めていく所存です。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会長 田中 昇 幹事 須藤 新太郎
会報委員長 小向 将介

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 JR東京西駅ビル開発8階
Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://kokubunjirc.exceed-net.co.jp>